今後の進め方



令和6年7月30日

今後の進め方

流域治水プロジェクト

河川管理者が取り組む河川区域での対策に加え、市町村、企業、住民などが取り組む集水域や氾濫域での ハード・ソフトー体の対策の全体像をとりまとめたもの

第10回 物部川水系流域治水協議会(令和6年7月30日)

- \iint
- 〇 流域治水プロジェクトの進捗状況等
- 気候変動の影響による降雨量の増加と水害リスク
- 〇 物部川で考えられる対策

第11回 物部川水系流域治水協議会



〇 物部川水系流域治水プロジェクトの変更案

流域治水プロジェクト2.0の策定・公表

集水域・氾濫域での 市町村、企業、住民等による対策

物部川水系河川整備基本方針

長期的な河川整備の方向性を定める法定計画

社会資本整備審議会

物部川水系河川整備計画

河川管理者による河川整備の内容を定める法定計画

物部川流域学識者会議

○ 流域治水プロジェクト2. Oのメニューについて、施設の諸元 を具体化し、河川整備計画の変更案を作成・審議

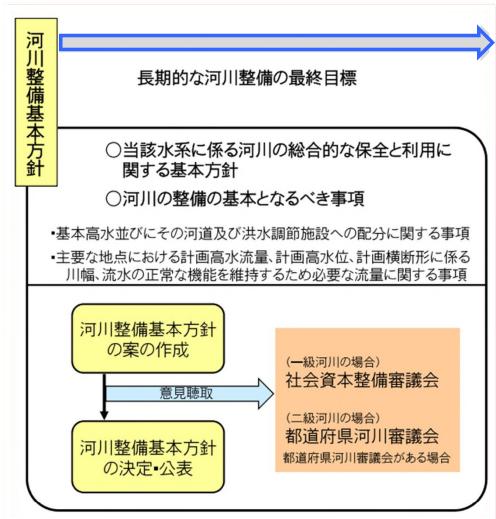
関係自治体・関係住民からの意見聴取

✓ ○ 河川整備計画の変更案

河川整備計画の変更・公表

どんな洪水が発生しても 「犠牲者ゼロ」となる状態を目指して 流域治水プロジェクト2. Oに追加 した対策を、あらゆる関係者の協働 により実施

対策の実施に向けて地域住民等へ 丁寧に説明し合意形成を図るととも に、更なる対策の追加等プロジェクト の不断の見直しにも取り組む



河 Ш 河川整備基本方針に従って実施する具体的な整備の内容 整備計画 (計画対象期間 :20~30年間程度) ○河川整備計画の目標に関する事項 ○河川の整備の実施に関する事項 •河川工事の目的、種類及び施行の場所並びに当該河川工事 の施行により設置される河川管理施設の機能の概要 河川の維持の目的、種類及び施工の場所 学識経験を有する者 意見聴取 河川整備計画の 案の作成 関係住民 (一級河川の場合) 意見聴取 関係都道府県知事 河川整備計画の (二級河川の場合) 決定•公表 関係市町村長

河川法(昭和39年7月10日法律第167号)(抄)(河川整備基本方針)

第十六条 (略)

- 2 (略)
- 3 国土交通大臣は、河川整備基本方針を定めようとするときは、あらかじめ、社会資本整備審議会の意見を聴かなければならない。 4~5 (略)
- 6 前三項の規定は、河川整備基本方針の変更について準用する。